

活動結果報告書

令和8年 8 月 17 日

越前市議会

議長 砂田 竜一 殿

議員氏名 松本 照美

下記のとおり報告します。

日 程 令和8年 5月 16日（土曜日）

活動先 東京都下北線路街 空地（東京都世田谷区北沢2-33-1）

活動目的 民主主義ユースフェスティバルへの参加

研修・調査・その他活動事項及びその結果概要（不足のときは、補助用紙を用いる。）

内 容 主催：日本若者協議会。北欧の選挙をモデルに、普段は聞けない政治家や若者団体の声を聴いたり対話するイベント。スタッフは高校生。政治に関心のある若者との対話と、地方から都会へ流出する若者について意見を聴く。他、各政党のブースでの説明を聞く。各選挙小屋には、都議会議員や国会議員も待機しており来場者と直接対話出来る。来場者は、家族連れ、高校生、大学生、大人、外国籍の人など多様。パネルディスカッション「次の時代の女性政治家」壇者：能條桃子氏、つじもと清美氏、山口 花氏。

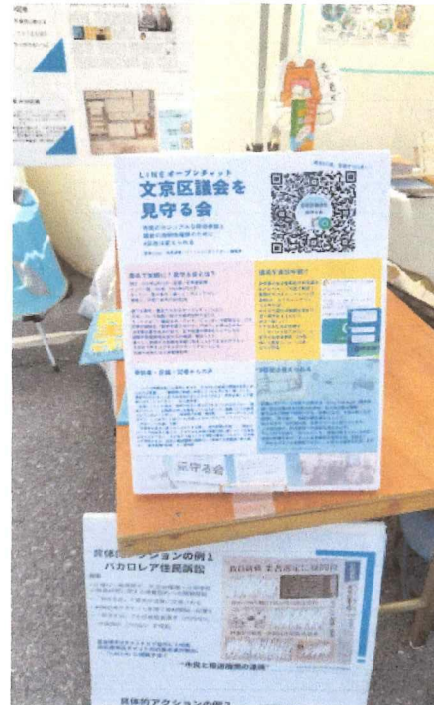
所 感 運営スタッフが高校生で、政治に若いうちから関心を持って行動していることや、政治の話をたくさんの若者が対話している事に圧倒された。市民団体の活動内容を聞いて来場者が質問できる雰囲気があった。家族連れの来場者は、親子で政治や市民活動について話題を共有していた。越前市議会議員でもブースを設けて市民との対話の場を作っていきたい。

令和8年5月16日 「民主主義ユースフェスティバル」 視察
会場：世田谷区北沢2-33-1 下北線路街

「地方女子プロジェクト」ブース



「文京区議会を守る会」ブース



パネルディスカッションプログラム



立件民主党 ブース



2026

リアルで埋める政治の距離感

5.16→5.17 11:00→20:00

＜場所＞下北線路街 空き地 ＜主催＞日本若者協議会

運営：民主主義ユースフェスティバル2026実行委員会

北欧の選挙をモデルに

日本初の選挙小屋で、誰でも楽しく

YOUTH
DEMOCRACY

普段は聞けない、
政治家や若者団体の生の声が聞けるチャンス。
政治や社会課題について気軽に対話しましょう！

おしゃべりする空間。



@democracy_fes



WEB

超党派の政治家と
気軽に話せる選挙小屋



話す

若者団体や
市民団体によるブース



来る



各場面での民主主義の現状を問う

パネルディスカッション

<テーマ>

- ・女性初の首相
- ・こども参加
- ・アメリカの現在
- ・北欧若者政策
- ・言論空間における分断
- ・若者のリアル など

参加する



哲学対話、選挙小屋クルーズなど、
来場者同士の対話ワークショップ

1日目 **5.16** (土)

<時間> 11:00-20:00

2日目 **5.17** (日)

<場所> 下北線路街 空き地 (東京都世田谷区北沢2-33-1)

<対象> 若者を中心とした全世代 ※申し込み不要・参加費無料・雨天決行

主催：日本若者協議会 | 後援：世田谷区、スウェーデン大使館、フィンランド大使館、デンマーク王国大使館、アイスランド大使館、ノルウェー大使館
特別協賛：パタゴニア日本支社 | 運営：民主主義ユースフェスティバル2026実行委員会 | お問い合わせ：youthcommissionjapan@gmail.com

活動結果報告書

令和8年 8月 17日

越前市議会

議長 砂田 竜一 殿

議員氏名 松本 照美

下記のとおり報告します。

日 程 令和8年 5月 16日（土曜日）

活動先 市政報告書

活動目的 議会の内容を市民に報告する

研修・調査・その他活動事項及びその結果概要（不足のときは、補助用紙を用いる。）

広報誌を作成、新聞折込を行った

報告内容 12月議会、3月議会報告及び活動報告

「声を聴く、まちをつくる 寄り添う市政レポート」5月号

印刷部数：16,650部 印刷費：120,879円



松本てるみ

越前市議会議員

1965年生まれ(60歳)
2025年10月市議会議員就任
(会派 未来)

声を聴く、 まちをつくる

はじめまして!
少し自己紹介を
させていただきます!

寄り添う市政レポート



2026年

5月号

政務活動費を使用して
作成しています

資格

保育士
1級家事セラピスト
ペアレントメンター

役職・委員等

平成20年～
平成24年～
平成30年～
令和5～8年3月末

オレンジサポーターズ所属
越前市「家庭教育推進委員」
児童家庭支援センター陽相談員
特定非営利活動法人
男女平等推進協会えちぜん理事長

地域活動



オレンジサポーターズ
保護者の相談に対応する「オレンジサロン」を開催



お手伝い塾
次世代へ家事を伝える活動を
16年!



赤ちゃん抱っこ隊
「命のぬくもり体験学習」をサ
ポート



子どもの居場所づくり
教室に入れない子どもたちの居
場所づくりに参加

現場で見えてきた課題

- ✓ 相談の場が足りない
- ✓ 居場所が足りない
- ✓ 声が届きにくい



ぜひご参加ください! 参加無料
申込不要

市民と議会との語る会

その「ちょっと気になる」議員と
話しませんか?

日時 いずれも 19:00~20:00

5月19日(火) ワークステップひろせ
坂口公民館

5月20日(水) 国高公民館
花筐公民館

詳しくは
市ホームページを
ご覧ください。



タウンミーティング

誰もが安心して暮らせるまちへ
～みなさんと一緒に考えます～

日時 2026年
5月23日(土)

10:00~11:00

場所 UMU cake&coffee
越前市村国 3-35-2

内容 12月・3月議会報告
意見交換会



活動報告

地域子育て支援センターピノキオを訪問しました



利用時間

月～日曜日 9:30~17:30
(毎月第2月曜日・年末年始は休み)



使い方

・月～土曜日: 子育て支援センター
・日曜日: 遊び場として開設



住所

越前市府中一丁目11-2
市民プラザたけふ内
てんぐちゃん広場

子育て支援センターピノキオ

検索



Q 子育て支援センターと遊び場、何が違うの?



A

子育て支援センター

子育て支援センターは、子育て
中の親子の交流を促し、育児相
談・情報提供があります。



A

遊び場

遊び場は、子供同士、親子の交流
を通じて社会性やコミュニケー
ションをはぐくむ場所です。





市民の声を
届けるために
質問しました！

12月・3月 議会の内容

議会で行った一般質問・質疑の一部をご報告します



12月議会（一般質問）

家庭教育支援事業について

Q どんな支援があるのか。

A 家庭教育サロン



専門家が、保護者や本人の相談を受けています。

出かける教育サロン



講演会などに講師を派遣します。

コミュニティ広場



ひきこもりがちな青年の活動をサポートします。

家庭教育支援チーム



地域の保護者のなどが相談・見守りを行います。

市民活動・地域づくりについて

Q 市民活動はどう支援されているのか。

A 市民活動団体
133 団体

芸術文化
スポーツ
子どもの健全育成
障がい者支援
など様々な分野

中間支援組織
NPO 法人
のっぽえちぜん

運営相談・助言、情報提供・発信
講座の開催、交流の場の提供
など

市が連携している市民団体

- ・子育て支援（子育て相談・広場の運営）
- ・障がい者支援（広報紙の音訳など）
- ・高齢者支援（健康づくり・生きがい活動）



その他の質問項目

- ・男女共同参画を推進するための市の働きかけ
- ・防災士の女性参画・割合について



12月議会の一般質問の様子は
こちらからご覧いただけます

3月議会（質疑）

子育て一時支援事業

（こども誰でも通園制度）について

Q どんな事業か。

A 家庭では得にくい子ども同士や大人との関りを通じて、すべての子どもの成長を支えます。また、育児の不安や孤独を抱えやすい保護者を支援し、必要な支援に繋げることを目的とした事業。

Q 施設の「余裕型」と「一般型」の違いは。

A 余裕型：
定員に空きがある範囲で実施（既存職員で対応）
一般型：
独自の定員枠を設け、専任の職員を配置して実施

Q これまでの一時預かりとの違いは？

A 一時預かりは、保護者の都合に合わせて一時的にお子さんを預かる事業に対して、この制度は一定時間通園し、子どもの育ちや成長を応援することを主な目的としています。

Q 手続きの流れは？

①市に認定申請



②施設で
面談・予約



③オンラインで
やり取り



④利用
（月10時間まで）



支援の選択肢が広がることはいいことですが、手続きや使い方がわかりやすい説明になること、子育て中の保護者の方にわかりやすい案内をお願いしました！



豆知識

みなさん、いつもありがとうございます！
2つご注意いただきたいことがあります。

✓ 「松本てるみを応援してください」はNG 🙅

投票を呼びかけていると見なされる行為はNGです。タウンミーティングなどの日常の活動についてや、私の市政への思いなどを共有いただくことはOKですので、ご紹介いただくと嬉しいです！

✓ SNSの投稿内容にもご注意ください！

私の日々の発信をリポストしていただくことは大丈夫ですが、こちらも「この人に投票を」と言った趣旨の内容を添えることはNGです！



ご意見・ご要望
お聞かせください

皆さまの声が、より良いまちづくりの第一歩です。
いつでもお気軽にご連絡ください。
後援会にもご協力お願いします。

問合せ先

☎090-8967-7579

echizenterumi@gmail.com



Instagramでも情報発信をしていますので、ぜひフォローをよろしくお願いします！
@tetomatu